

方向毎の具体的な取り組み

3. 豊かな海辺の自然との共生とみなとまち文化の継承



(2) 歴史・文化を活かした個性的で魅力ある空間の創出

地域の将来の姿

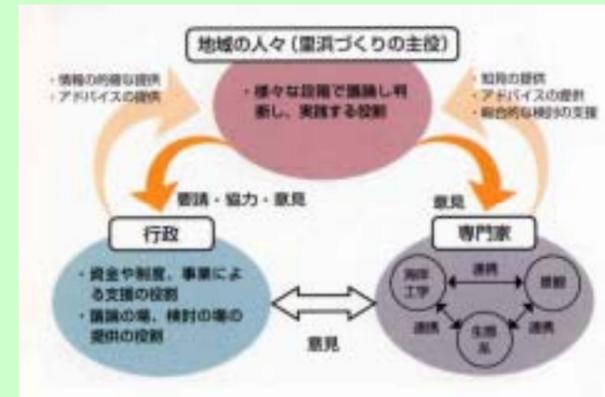
- ・海・港に関わる歴史・文化施設等を保存及び積極的な活用による地域に対する住民の愛着心の向上、住みよく豊かな暮らしの実現
- ・港を活用した個性的な地域づくりによる観光振興への寄与

具体的な取り組み

みなとの歴史・文化を活かしたまちづくり
地域と一体となり人々が参加した「みなとまちづくり」の推進

「里浜づくり」への取り組み
地域の人々との協働による「里浜づくり」の推進

北陸地方の伝統工芸品・自然素材を活かした港湾施設の整備
北陸地方の伝統工芸、デザイン、素材等を活かした港湾づくりの推進



地域の人々・専門家・行政による「里浜づくり」の仕組み



中島開門と岩瀬運河(伏木富山港)



赤レンガ倉庫(敦賀港)

(1) 美しく豊かな海辺の自然との共生

地域の将来の姿

- ・景観や自然の保全、復元による地域の誇りとしての北陸地方の海や海岸の次世代への継承
- ・北陸地方の海や海岸の周辺環境・街並みとの調和、親水空間の創出による人々の活動空間の拡大や生き生きとした生活の実現



気比の松原(敦賀港)



周囲の岩と調和した防波堤(輪島港)



親水性の高い新潟西海岸第一突堤



波の花(石川県能登地方)



砂浜でのビーチバレー(新潟港)



広く市民に開放した護岸(金沢港)

具体的な取り組み

海域環境の保全・再生
自然景観や多様な生態系に配慮した海岸侵食対策等
閉鎖系水域における水質・底質改善対策

親水性の高い水辺空間の創出
親水性の高い港湾・海岸の整備
人々が利用可能な区域を拡大するような施設の整備

地域の景観と調和した水辺の景観の形成
魅力的な港湾景観の形成と観光資源としての活用

(3) 地域環境への負荷の軽減と循環型社会の構築

地域の将来の姿

- ・臨海部立地企業の技術活用、リサイクル企業の臨海部立地による北陸地方から排出される循環資源の適正なりサイクルの実施。海運の大量・低コスト輸送を活用した広域的な収集・リサイクルが必要な循環資源の国内外の大規模リサイクル拠点での処理の促進。以上による循環型社会の構築。
- ・海上輸送を活用し、トラックからのCO2排出抑制による環境保護責任の達成

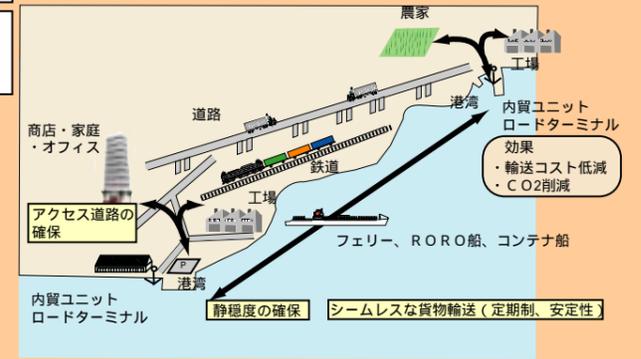
具体的な取り組み

港湾を活用した循環型社会の構築
総合静脈物流拠点港湾(リサイクルポート)の整備
循環資源の適正な輸出のための国際リサイクル拠点港湾の整備
廃棄物埋立のための護岸の整備
航路浚渫に伴う土砂や建設発生土の有効利用や環境への影響への配慮

CO2削減への取り組み
環境への負荷が低い複合一貫輸送の推進とそのための内貿ターミナルの整備



循環型社会構築の拠点となるリサイクルポート(姫川港)



複合一貫輸送に対応した国内物流拠点の形成